

なんたん

No. 9

農業委員会だより

平成 21 年 8 月号

丹精こめて
おいしいお茶を作っています



ごあいさつ	2
南丹市農業委員の紹介	3 ~ 5
農地・農政部会が法定部会	6
いきいき南丹の農業	7
なんたんあっちこっち	8
編集後記	8

美山茶業組合

昭和 36 年に大野ダム建設を契機に、流域集落（長谷区・大野区・岩江戸区・脇谷区）の活性化の一環でダム対岸の山林を開拓し、5ヘクタールの茶畑造成と茶加工場の建設をしました。

地域のみんなで生産から加工、販売まで行い、安心安全でおいしいお茶を提供しています。

発行 南丹市農業委員会

編集 南丹市農業委員会広報委員会

〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL.0771-68-0067 FAX.0771-63-0654 E-mail co-nougyo@city.nantan.kyoto.jp

農地を守る農業委員会



農業委員会
会長 野中 一二三

本年六月の農業委員選挙において新しい委員が選任され、七月の農業委員会総会において、私が会長に選出され、引き続き務めることになりました。

今程農業委員一人ひとりが、農地の保全と主食としてのお米の大切さについて、各地域や家庭において果たさねばならない責任の重大なときはありません。

南丹地域においても、耕作放棄地が数多く見受けられるようになりま

した。私達のように食べる物に不自由をした経験がある者と、今の若い人達のように食べる物に何の不自由もなく、むしろ食べ残しや食べ物を生ゴミにしてしまう者との間には、食物に対する考え方に大きな落差があります。

私は警告したい。近い将来必ず日本は食料難に見舞われます。

私がこんなことを書いてもみんなに笑されるでしょう。

日本は戦後、世界中から食料をはじめあらゆる物を輸入する一方、技術開発の努力から、自動車をはじめ電化製品等あらゆる物を輸出し、国民生活が向上しました。

しかし、近年日本経済はじわじわ弱体化してきています。一方で中国をはじめ近隣諸国は大きく経済発展をしています。

私達は如何なる時代になっても主食のお米だけは国内生産していかなければなりません。そのための農地は守らねばなりません。

国道九号線沿いの吉富から千代川間に、大変多くの耕作放棄地があります。二度と農地に戻ることのない程ひどいものです。

農業後継者が不在中で、農家の高齢化は、即地域農業担い手不足を引

農家の期待に応える 農業委員会



農業委員会
会長職務代理 大沢 泰一

農業委員改選後初めての総会にて、会長職務代理という大役を引き

き起こし、これが、耕作放棄地増大を招きました。農地を高い時に買った南丹市外の農家は、安くなつて売ることでもできず耕作放棄され、木が生えているところもあり五年もすれば林になります。

農業委員一人ひとりが、地域の農地を守る対応を十分していただき、一枚たりとも耕作放棄地にしない努力をしていただくことをお願いしたい。一方で、農地を守るためにお米の価格を八〇〇円以上(三十キログラム)に設定するようJAや販売者に対応を求めています。

特に京都府や国に強く求めることが私達農業委員会の責務であると自覚し、万全の努力をすることを お誓い申し上げたいといたします。

受けることになりました。若輩者ですが、精一杯努めさせていただきますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

さて、農業を取り巻く情勢は、農業が継続できない生産者価格の暴落が大きな要因として影響しております。食糧管理制度の廃止、市場価

格制度の導入により生産米価の下落を引き起こし、このままでは、規模拡大や集落営農も継続できる保障はありません。また、高齢化・後継者不足が進行し、耕作放棄地の増加、鳥獣被害に頭を痛めている農家の生産意欲までも失われつつあり、さらなる農業政策が必要であります。

昨年十一月に農業委員会は、南丹市長に対し建議書を提出し、農業施策に対する既存事業の拡充、新規事業の導入等を求めているところです。さらに、本年五月には、国や京都府に対し「農業振興に関する要請決議」を提出しています。内容は、生産に必要な価格と市場価格の差額を継続的に補填する米価対策の要請決議を行いました。また、農業所得向上に向け、管内の農産物加工企業を訪ね、管内の農産物を使用しているだけのように、意見交換を農業委員会の取り組みとして実施しております。

これからの農業委員としての役割は大きくなり、責任重大な局面を迎えつつあります。農家皆様の期待に添える農業委員会を目指し、ごあいさついたします。

新しい農業委員会が スタートしました

6月14日に告示されました「南丹市農業委員会委員一般選挙」において30名の新委員さんが決定しました。また、農業委員会等に関する法律第12条に規定される選任による委員7名が、関係機関からの推薦を受け決まり、合わせて37名の委員により、新しい南丹市農業委員会がスタートしました。

目まぐるしく変化する農業政策のなか、農地と農業を守り、地域の担い手育成等、地域に根ざした農業委員活動を目指します。

なお任期は、平成24年6月30日までです。



会 長
野中 一二三
住 所 園部町城南町
選出区分 農業共済組合推薦
所属部会 農地部会
電話番号 0771-62-0522



野中 好
住 所 園部町城南町
選出区分 園部町選挙区
担当地区 小山東町・小山西町・栄町・城南町・美園町・小桜町
所属部会 農地部会
電話番号 0771-62-0660



中 利一
住 所 園部町黒田
選出区分 園部町選挙区
担当地区 横田・黒田
所属部会 農政部会
電話番号 0771-62-2525



下面 桂二
住 所 園部町新堂
選出区分 園部町選挙区
担当地区 瓜生野・熊崎・新堂・河原町・上木崎町・元町
所属部会 農地部会
電話番号 0771-62-1056



澤田 肇
住 所 園部町千妻
選出区分 園部町選挙区
担当地区 内林町・木崎町・千妻・曾我谷
所属部会 農政部会
電話番号 0771-62-1185



河村 明義
住 所 園部町船岡
選出区分 議会推薦
担当地区 船岡
所属部会 農政部会・広報委員会
電話番号 0771-62-1988



農地部会副部会長
野村 健
住 所 園部町越方
選出区分 園部町選挙区
担当地区 高屋・大戸・熊原・佐切・越方
所属部会 農地部会
電話番号 0771-62-3586



北 和憲
住 所 園部町大西
選出区分 園部町選挙区
担当地区 大西・船阪・仁江・竹井
所属部会 農地部会・広報委員会
電話番号 0771-62-3885



西田 正憲
住 所 園部町口人
選出区分 園部町選挙区
担当地区 半田・口人・口司・穴人
所属部会 農政部会
電話番号 0771-62-2201



奥村 健
住 所 園部町殿谷
選出区分 園部町選挙区
担当地区 殿谷・埴生・南大谷・若森
所属部会 農政部会
電話番号 0771-65-0381



原田 均
 住 所 園部町南八田
 選出区分 園部町選挙区
 担当地区 天引・法京・南八田・大河内
 所属部会 農政部会・広報委員会
 電話番号 0771-65-0605



農地部会部会長
平井 一三
 住 所 八木町北屋賀
 選出区分 八木町選挙区
 所属部会 農地部会
 電話番号 0771-42-3121



秋田 武
 住 所 八木町八木
 選出区分 八木町選挙区
 担当地区 八木・垣内・柴山
 所属部会 農地部会・広報委員会
 電話番号 0771-42-3075



廣瀬 隆夫
 住 所 八木町南広瀬
 選出区分 八木町選挙区
 担当地区 八木嶋・大藪・南広瀬
 所属部会 農政部会
 電話番号 0771-42-2885



農政部会副部会長
谷口 英彦
 住 所 八木町西田
 選出区分 八木町選挙区
 担当地区 西田・観音寺・屋賀・北屋賀
 所属部会 農政部会
 電話番号 0771-42-3990



人見 保夫
 住 所 八木町氷所
 選出区分 農業協同組合推薦
 担当地区 青戸・氷所
 所属部会 農地部会
 電話番号 0771-42-3408



浅田 均
 住 所 八木町日置
 選出区分 八木町選挙区
 担当地区 日置・刑部・北広瀬
 所属部会 農政部会
 電話番号 0771-42-2739



松本 幸男
 住 所 八木町野条
 選出区分 八木町選挙区
 担当地区 野条・池上
 所属部会 農政部会・広報委員会
 電話番号 0771-42-3248



中川 栄次
 住 所 八木町室橋
 選出区分 土地改良区推薦
 担当地区 室橋・諸畑
 所属部会 農政部会
 電話番号 0771-42-3058



関岡 吉夫
 住 所 八木町船枝
 選出区分 八木町選挙区
 担当地区 船枝・山室
 所属部会 農地部会
 電話番号 0771-42-2814



若井 勝美
 住 所 八木町美里
 選出区分 議会推薦
 担当地区 美里・室河原・木原・鳥羽・池ノ内・玉ノ井
 所属部会 農地部会・広報委員会
 電話番号 0771-42-2291



小川 幸雄
 住 所 八木町神吉
 選出区分 八木町選挙区
 担当地区 神吉
 所属部会 農政部会
 電話番号 0771-44-0169



小林 利治
 住 所 日吉町四ツ谷
 選出区分 日吉町選挙区
 担当地区 佐々江(上・中・下)・東谷・海老谷・吉野辺・中組
 所属部会 農地部会
 電話番号 0771-73-0041



会長職務代理
大沢 泰一
 住 所 日吉町田原
 選出区分 日吉町選挙区
 担当地区 彰徳・興風・和田・新シ・片野
 所属部会 農政部会
 電話番号 0771-73-0123



吉田 陽子

住 所 日吉町殿田
選出区分 議会推薦
担当地区 殿田・田原駅前
所属部会 農地部会
電話番号 0771-72-1078



中川 輝男

住 所 日吉町中世木
選出区分 日吉町選挙区
担当地区 中世木・木住・生畑
所属部会 農政部会・広報委員会
電話番号 0771-72-0805



田中 保雄

住 所 日吉町保野田
選出区分 日吉町選挙区
担当地区 保野田(上・下)
志和賀(東・中・西・八栄)
所属部会 農地部会
電話番号 0771-72-0647



塩貝 孝司

住 所 日吉町胡麻
選出区分 日吉町選挙区
担当地区 東胡麻・中村・角本・
西胡麻(駅前・新町・中野辺・駒野)
所属部会 農地部会
電話番号 0771-74-0557



広報委員会委員長
塩貝 洋一

住 所 日吉町上胡麻
選出区分 日吉町選挙区
担当地区 畑郷(1・2・3)・上胡麻
(大戸・塩貝・木戸・広野1・2)
所属部会 農地部会・広報委員会
電話番号 0771-74-0263



高野 紘

住 所 美山町田歌
選出区分 美山町選挙区
担当地区 下・知見・江和・田歌・
芦生・白石・佐々里
所属部会 農地部会
電話番号 0771-77-0227



中野 貞一

住 所 美山町北
選出区分 美山町選挙区
担当地区 南・北・中・河内谷
所属部会 農政部会・広報委員会
電話番号 0771-77-0505



井上 喜一

住 所 美山町内久保
選出区分 美山町選挙区
担当地区 下平屋・上平屋・安掛・野添
長尾・深見・荒倉・内久保
所属部会 農地部会
電話番号 0771-75-1440



林 昭男

住 所 美山町原
選出区分 美山町選挙区
担当地区 原・板橋・宮脇・下吉田・
島・又林
所属部会 農地部会
電話番号 0771-75-1085



東 伊三生

住 所 美山町大野
選出区分 美山町選挙区
担当地区 萱野・大野・長谷・上司・
和泉・静原
所属部会 農政部会
電話番号 0771-75-1290



広報委員会副委員長
梅津 義明

住 所 美山町小淵
選出区分 美山町選挙区
担当地区 三桙(岩江戸・川谷)・脇谷・
小淵・向山・檜原・音海
所属部会 農地部会・広報委員会
電話番号 0771-75-1223



農政部会部会長
上田 純二

住 所 美山町鶴ヶ岡
選出区分 美山町選挙区
担当地区 鶴ヶ岡(棚・舟津)・高野・豊郷
所属部会 農政部会
電話番号 0771-76-0033

(注)

○ 選出区分で「○○町選挙区」とあるのは、選挙による委員で、その選出選挙区を指します。

同じく選挙区分で、「農業協同組合推薦」、「農業共済組合推薦」、「土地改良区推薦」および「議会推薦」とあるのは、農業委員会等に関する法律第12条に規定される選任による委員で、それぞれの選任区分、選任団体を指します。

○ 担当地区については、旧町名等は省略しておりますのでご了承ください。



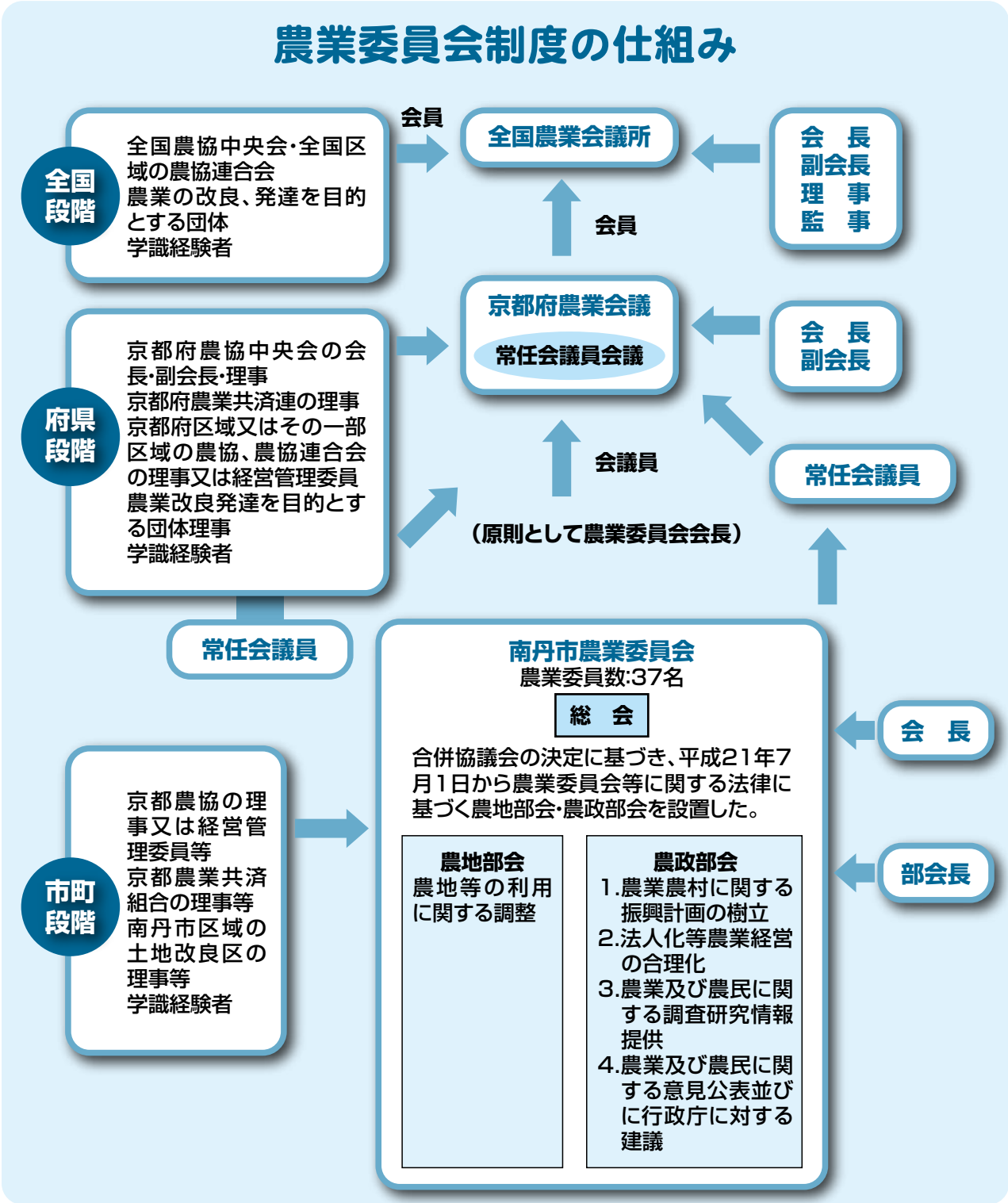
下仲 喜久男

住 所 美山町福居
選出区分 議会推薦
担当地区 鶴ヶ岡(殿・川合)・盛郷・福居
所属部会 農地部会
電話番号 0771-76-0500

南丹市農業委員会の組織

農業委員会系統組織は、市町村に農業委員会、都道府県に農業会議、全国に農業会議所の3段階から成り立っています。組織のあり方は各段階で異なっていますが、「農業委員会等に関する法律」で定められた組織であり、公職選挙法を準用した農業者の代表である農業委員を基礎とする系統組織として構成されています。

系統組織を通じて、農業者や地域の声を結集し、農地・構造・経営対策を積極的に推進することによって、農業・農村の発展と農業者の経営確立、更に社会・経済の発展を目指しています。





元気を心にチャレンジ

最近、山間地での「限界集落」が美山町でも発生しており鶴ヶ岡地区内では、十八集落の内四集落が既に限界集落と言われています。舟津集落でも住民の一人ひとりが危機感を持つて「元気印」を心に頑張つて事業に取り組んでいます。

昨年、府や市の支援を受けワークショップを開き集落内の現状について意見交換をしました。

水車を使った精米で 特産加工品づくり

今年度は集落の中で一番の拠点となる、水車づくりに取り組みました。早速、有機米・低農薬・稲木干し、そ

～水車を利用して地域の活性～

舟津宮農組合 (美山町鶴ヶ岡地区)

かやぶき屋根の古民家が多く「日本の原風景」と云われる美山町。その北西部、12戸38人が住む「舟津」集落の元気づくりを紹介します。(取材:梅津義明委員)



さっそうと畝よせ作業の上田さん

田植え機が乗用畝よせ機に变身 畝よせ作業が楽になったな！

して水車を利用した精米、米粉を売つてのパン作りを計画しています。

ブロックローテーションで、麦と大豆を2.5ヘクタール転作しています。麦を収穫したあと、大豆を播種していますが、夏に行う畝よせ作業はとても重労働です。なんとかならないかと考えた舟津宮農組合代表の上田幹生さんは、古い田植機を手づくりで改良し、乗用畝よせ機によみがえらせた。集落みんな「作業がとっても楽になった」と、大豆の生産に意欲を持って頑張っています。

魅力いっぱい 農業者年金

農業者年金に加入しましょう

総務省の家計調査によれば、世帯主が65歳以上で家族が2人以上の世帯では、1ヵ月に必要な生活費は約27万円となっています。しかし、老後生活の基礎となる国民年金は、40年加入した場合でも給付月額は6万6千円で、夫婦2人合わせても必要額の半分にしかなりません。

そのため、サラリーマンが加入する厚生年金のように、国民年金に上乘して加入できる制度として「農業者年金」制度があります。

農業者年金は、農業者だけが加入でき、保険料の手厚い国庫助成があるなど、農家にとっては魅力いっぱいの年金制度です。

お問い合わせは農業委員会事務局まで



水の力で精米できるってすごいな

なんたん

あっちこっち

とにかく広い南丹市。
南丹市のあちらこちらでは、その地域ならではの面白く、楽しい、また興味深い取り組みがされています。
そんな南丹市の、**あっちこっち**のできごとを紹介します。



食べることは命をいただくこと
人が生きるためには、どうしても食べるといふことが必要です。



八木町鳥羽から

ひなかわい〜！
あいがも農法体験学習



田植えも終わり苗も順調に育った水田に吉富小学校の一年生が、六十羽の「あいがも」（生後十日のひな）を放しました。

「あいがものおじさんの説明を聞いた子供の感想文より、」

あいがものうんこがひりょうになつたり、また、虫とか草を食べておとなになると、りょうりされてたべられるのが、かわいそうと思いました。

（吉富小学校児童より）



日吉町青空市から

みずみずしい野菜おいしそう



少し痛々しい話かもしれませんが「食べる」というのは「ほかの動物たちの命をいただいている」ということなのです。
そんな肉を食べるときには「命をいただいている」ということに気がついてください。

（取材・若井勝美委員）

毎週土曜日に開かれるJ A京都日吉支店の青空市では、スプリングスひよしの駐車場の一角を利用して旬の新鮮な野菜と無農薬有機栽培のエコな農業を目指すとする農家の野菜が並びます。

また、毎月第三日曜日には、スプリングスひよしの店内に会員農家から朝採りの野菜が届けられ、地産地消の推進と合わせて施設を訪れる人たちに日吉の食物を販売しています。

（取材・中川輝男委員）



編集後記 緑のさと

南丹市農業委員会の活動地域は、兵庫県から福井県境にまたがり広大です。

農業委員会は、この地域の農地・農業実態を見守る活動と合わせて地産地消、農業体験、食育、水と緑と農地を守る等多くの課題を抱えながら、活躍されている地域農業者のいきいきとした活動を、この広報誌で伝えていきたいと思っています。

八月は、旧盆・夏休みでもあり、多くの家庭で子や孫が緑広がるさとへ来られたことと思います。

上胡麻の奥さんの話では、自宅で育てた無農薬の野菜とおいしいごはんを都会に出ている子供が堪能しました。その子供が都会ではなかなか手に入らない、一味違う自家野菜を沢山持って帰られたとのこと。

この農業委員会広報誌が、皆様の役に立ち充実した紙面になるよう、広報委員一同頑張っていきます。皆様のお近くで行われる農業に関する行事などの情報を、農業委員会にお寄せ下さい。

（広報委員長 塩田洋一）



広報委員名

- （後列右から）
原田 均 若井 勝美 中野 貞一 北 和憲 河村 明義 （前列右から）
中川 輝男 梅津 義明 塩田 洋一 秋田 武 松本 幸男

